

令和5年度 施策評価シート

基本目標	I	「すみだ」らしさの息づくまちをつくる
政策	120	すみだの多彩な魅力を内外に発信し、成熟した国際観光都市をつくる
施策	123	訪れる人をやさしく迎える、受容性に富んだまちをつくる
施策の目標	誰もが安全に、安心してまち歩きを楽しめる来街者をやさしく迎えるまちとなるとともに、多様性を受け入れる、受容性に富んだ地域と来街者との間でさまざまな交流が生まれる「国際文化観光都市」となっています。	

1 基本計画における成果指標の状況

指標名	観光客の受入意向が積極的である区民の割合									
	基準年 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標	-				-					東京都全体の割合以上
実績	-				-	-	68.3			

指標名	観光客の墨田区に対する来訪満足度									
	基準年 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標	-				-					80.00
実績	-		78.1		-	82.1				

2 目標と現状(実績)についての分析及び総事業費推移

指標の推移・施策の課題や問題点について記述	総事業費推移 (千円)	
まち歩きを楽しめる仕組みづくりと、「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な観光の観点から、区民も来街者も満足度が高くなる観光施策を検討していくとともに、区民と来街者の交流を生み出す仕組みづくりが必要である。	R2	221,274
	R3	172,131
	R4	50,602

3 施策の評価及び判断理由

評価	理由
C	「持続可能な観光」の観点から、区民と来街者の両方の満足度が高くなる施策を検討していく必要がある。

4 今後の施策の運営方針

評価結果	施策の戦略的方向性
	(1) 優先的に資源投入を図る。
	(2) 現状維持とする。
○	(3) 現状維持だが、より効率的な運営を図る。
	(4) 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】	
観光需要の回復に合わせた事業を展開していく必要があるため。	
【今後の具体的な方針】	
観光協会と連携したまち歩きガイドにより、まち歩きを楽しめる仕組みづくりを行うとともに、観光案内所の運営を通じて、観光客の受け入れ体制を整えていく。	

5 この施策に係る事務事業（重要度・貢献度順）

番号	事務事業名	歳出 決算額 (千円)	人コスト (千円)	歳出 総額 (千円)	目的に対する指標	
					年度目標値	直近の評価内容
					年度実績値	評価結果
						評価対象年度
1	まち歩き観光ガイド事業	16,529	2,454	18,983	4,680	改善・見直し
					1,361	令和4年度
2	観光案内所の運営	34,073	2,454	36,527	31,000	改善・見直し
					15,890	令和4年度
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

施策	123	訪れる人をやさしく迎える、受容性に富んだまちをつくる	部内優先順位		
事業名	まち歩き観光ガイド事業		1		
目的	本区の国際文化観光都市づくりの基本視点の一つであるまち歩き観光を推進し、観光客の区内回遊促進を図る。		主管課・係(担当)		
			観光課観光担当		
			03-5608-6500		
対象者	墨田区を訪れる観光客、まち歩きガイド希望者				
根拠法令 関連計画	産業と観光の将来構想				
実施基準	区独自基準	実施方法	全部委託	人員体制・委託先	常勤1人・一般社団法人墨田区観光協会
事業内容	1 ガイドツアーの運営・観光ガイドの管理養成 2 高札の更新・保守点検				
経過	開始年度	平成23年度		終了予定	
	平成20年度 「ぶらり両国街角展」の開催、まち歩きツアーの試験的な導入、高札の設置 平成21年度 観光ガイド養成講座を実施 平成22年度 両国まち歩きツアーの常設化、ガイドブックの作成等 平成23年度 各種まち歩きの実施 平成24年度 認定ガイド制度の本格導入、新規ガイド養成講座の実施 平成25年度 新規高札の整備 平成26年度 新規観光案内版の整備、まち歩きガイドマップの改訂 平成27年度 まち歩き博覧会マップの改定・増刷 平成28年度 まち歩き博覧会マップの更新 平成29年度 「すみだ北斎美術館」開館記念北斎ツアーの実施 平成30年度 東京スカイツリー発ツアーの廃止 令和元年度 まち歩きガイドマップの更新 令和2年度 オンラインツアーの開催 令和3年度 区報12月11日号特集 令和4年度 向島歴史観光案内板(説明版)リニューアル				
議会質問 の状況	【令和5年2月 予算特別委員会】マイクロリズム・まち歩き観光の取組状況について				
その他 特記事項					

予算・決算額推移(単位:千円)	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算現額(事業費)	15,584	14,430	13,592	12,450	16,592	17,880
A.決算額(令和5年度は見込み)	15,135	13,556	12,108	12,336	16,529	17,880
財源	国					
	都					
	その他					
一般財源	15,135	13,556	12,108	12,336	16,529	17,880
執行率(%)	97.1%	93.9%	89.1%	99.1%	99.6%	100.0%
B.人コスト	1,969	1,748	1,764	1,759	2,454	
総事業決算額(A+B)	17,104	15,304	13,872	14,095	18,983	
予算書P(令和5年度)	P205 2(1)		執行実績報告書P(令和4年度)		P147 2(1)	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和3年度（決算）			令和4年度（決算）			令和5年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	ガイドツアーの運営・ガイドの管理養成業務委託	12,250	委託料	ガイドの管理養成委託	12,392	委託料	ガイドの管理養成委託	13,280
委託料	高札の移設業務委託	86	委託料	高札の保守管理	138	委託料	高札の保守管理	200
			委託料	千葉大学との共同研究	4,000	委託料	千葉大学との共同研究	3,000
						委託料	高札の修繕経費	1,400

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	ガイドツアー実施回数				単位	回
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		450	R7	目標	450	450	450	450
				実績	508	698	700	514
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	450	450	450	450	450	450
		実績	115	113	209			
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	区内外の観光客等が区内の観光資源を楽しむため、季節やイベントに応じた多様なガイドツアーを実施する必要がある。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	ガイドツアー参加者数				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		4800	R7	目標	4440	4480	4520	4560
				実績	4465	5407	5674	4201
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	4600	4640	4680	4720	4760	4800
	実績	409	498	1361				
指標の選定理由及び目標値の理由								
ガイドツアーの参加者を着実に伸ばし、回遊性を高めていく。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	新型コロナウイルスの影響により、ツアー回数や参加者の減少などガイドツアーの需要が減少した。しかし、観光需要が回復する中で、新たなコンテンツの掘り起こしや新規ツアーを実施するなど、まち歩き観光ガイド事業の需要回復が求められる。

課題・問題点
<ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイドの活躍場所の開拓 ・コンテンツの掘り起こしや新規ツアーの実施 ・ガイドツアーの需要回復 ・高札、案内版の内容見直し

施策	123	訪れる人をやさしく迎える、受容性に富んだまちをつくる	部内優先順位			
事業名	観光案内所等の運営				2	
目的	本区を訪れる観光客が観光情報等を効率的に得て、区内観光を快適に楽しんでいただくため。				主管課・係(担当)	
					観光課・観光担当	
					03-5608-6931	
対象者	本区を訪れる観光客、本区を誰かに案内したい区民					
根拠法令 関連計画	産業と観光の将来構想					
実施基準	区独自基準	実施方法	全部委託	人員体制・委託先	常勤1人・一般社団法人墨田区観光協会	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●観光案内所の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内、パンフレットの配布、ガイドツアーの実施を行う。 ●観光案内所等の管理・運営状況の把握、調整 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的なミーティングにより、状況把握、情報共有を行う。 ・毎日の業務統計報告を受け、統計管理を行う。 ●外部機関への統計報告 <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内所等からの報告を受け、外部機関へ定期的に統計報告を行う。 					
経過	開始年度	平成18年		終了予定	未定	
	<ul style="list-style-type: none"> ●両国花火資料館：平成3年3月開設。 ●東京都江戸東京博物館内墨田区文化観光コーナー：平成5年3月開設。令和2年4月以降、物販は終了しパンフレットの配布のみ行う。令和4年4月から、江戸東京博物館の改修工事に伴い一時終了。 ●吾妻橋観光案内所：平成18年7月25日吾妻橋1-16-1に開設。29年6月3日区役所庁舎2階に移転。令和2年12月廃止。 ●すみだ界限街あるき案内処：平成19年10月開設。令和3年度から、事業見直しに伴い観光協会の自主事業化 ●両国観光案内所：平成22年4月両国ビューホテル(両国2-19-1)に開設。平成28年11月25日に「-両国-江戸NOREN」に移転。 ●業平橋観光案内所：平成26年10月大横川親水公園管理事務所を借受け開設。令和元年6月廃止。 					
議会質問の状況						
その他特記事項						

予算・決算額推移(単位：千円)		30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算現額(事業費)		50,538	51,232	54,494	31,671	34,124	34,326
A.決算額(令和5年度は見込み)		50,538	51,232	49,250	31,501	34,073	34,326
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		50,538	51,232	49,250	31,501	34,073	34,326
執行率(%)		100.0%	100.0%	90.4%	99.5%	99.9%	100.0%
B.人コスト			2,621	2,647	2,639	2,454	
総事業決算額(A+B)		50,538	53,853	51,897	34,140	36,527	
予算書P(令和5年度)	P205 2(5)	執行実績報告書P(令和4年度)			P147 2(5)		

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和3年度（決算）			令和4年度（決算）			令和5年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	観光案内所等業務委託	31,451	委託料	観光案内所等業務委託	33,623	委託料	観光案内所等業務委託	34,326
使用料及び賃借料	江戸博案内コーナー使用料	0	工事請負費	維持補修費	434			
負担金補助及び交付金	江戸博案内コーナー電気料	51	負担金補助及び交付金	江戸博案内コーナー電気料	19			

事業の 成 果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	まち歩き案内所で配布したパンフレット数				単 位	枚
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		80000	R7	目標	70000	72000	73000	74000
				実績	74250	96200	88490	35281
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	75000	76000	77000	78000	79000	80000
	実績	31693	17270	33750				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	多くの観光情報を発信し、区内観光を快適に楽しんでもらうため。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	観光案内所来所者数				単 位	人
最終目標値		目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1	
34000		R7	目標	55000	56000	56500	57000	
			実績	57152	69410	50900	38842	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標		57300	30000	31000	32000	33000	34000	
実績	8675	7529	15890					
指標の選定理由及び目標値の理由								
区内の観光案内を行い、区内回遊の促進を図るため。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	コロナ収束後の観光客とインバウンドの回復に備え、改めて案内機能や観光冊子の見直しを行う。対面での情報取得を必要とする層への対応及び民間による案内機能のみでは不十分であることから、本事業を今後も継続していく。

課題・問題点
新型コロナウイルス感染症の影響により、来所者数が減少した。